

認知症に関する活動計画（概要）

滋賀県作業療法士会では、昨年度に引き続き、認知症の人と家族の会との連携を中心に活動していきます。また、認知症の人と家族の会との連携を通じて、認知症にかかわる作業療法士の顔の見える関係づくりと、様々な領域で認知症に関わる作業療法士が課題、情報を共有して認知症支援に関わることができることを目標にします。

世界アルツハイマー・デーでのイベントの企画

士会単独のイベントはありません。認知症の人と家族の会主催の世界アルツハイマーデー記念講演会、メモリーウォークの啓発イベントでは、可能な範囲で協力していきます。

認知症の人と家族の会との連携事業

○若年性認知症交流会「LEAP」を共催で開催。毎月1回のオンライン交流会、LINEチャットを利用した集い。

2024年度は2023年度に引き続き、参集でのつどいも年1回開催。

「みんなでつながろう！～語り合いたい仲間がいます～」

12/22（日）10：00～16：00 草津市立市民総合交流センター

参加者：46名（本人4名、家族5名、家族OB5名、
作業療法士13名、その他医療福祉専門職11名、
サポーター9名、学生1名）

内容：若年認知症の人だけでなく、県内各地で集う家族も、年齢に関係なく、どなたでも参加OKの開催。話すことが苦手な人も音楽や物づくりなど活動することで場を共有できる交流会。本人交流会や家族相談会も同時開催。

協力：大正琴、ものづくりワークショップ、ヴァイオリン演奏
滋賀県医療福祉推進課 認知症施策推進係の方

※認知症の人と家族の会本部 本人交流会の助成金を活用

○その他：認知症カフェ、家族支援教室 講師 世話人会の出席



近畿連絡協議会 認知症チームと認知症の人と家族の会 各支部との交流研修会開催

近畿作業療法士連絡協議会認知症支援チームの主催において、認知症の人と家族の会と作業療法士会での講演と交流会を開催。8月17日（土）参加者：OT6名、家族の会8名

I. 講演 1) 当事者と家族の体験談

講師：吉川明美さん（母、認知症当事者） 吉川 友さん（息子、OT）

2) 家族の会と士会の取り組み

兵庫県作業療法士会より報告

II. 各府県での交流・ディスカッション